

新年あけましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

「頭がいい子」と「成績がいい子」は違う

～ 19年間、生徒を見てきて断言できること ～

「うちの子は頭が悪いから…」という言葉、保護者面談で何度も聞いてきました。でも、19年間この仕事をしてきて断言できます。成績は「頭の良さ」では決まりません。

■ 「頭がいい」と「成績がいい」は別物

頭の回転が速い子が、必ずしも成績上位にいるわけではありません。むしろ「要領がいい」ことに甘えて、コツコツ努力をしない子は中学・高校で伸び悩みます。逆に、「うちの子は理解が遅い」と心配されていた子が、正しい方法で継続した結果、驚くほど伸びていく姿を何度も見てきました。

■ 成績を決める公式

$$\text{成績} = \text{正しいやり方} \times \text{継続}$$

才能や地頭ではなく、「正しい勉強法を知っているか」と「それを続けられるか」。この2つで成績は決まります。裏を返せば、やり方が間違っていれば何時間勉強しても伸びませんし、正しくても続かなければ意味がありません。

■ 塾で見してきた実例

中1の最初のテストで5教科200点台だった生徒が、中3の2学期には400点を超えました。この生徒は特別な才能があったわけではありません。「毎日30分の復習」と「間違えた問題を必ず解き直す」という基本を、2年半愚直に続けただけです。逆に、小学校時代に「天才」と言われていた生徒が、中学で勉強習慣を身につけられず、平均点以下になったケースもあります。

■ 保護者の方へ：やっていいこと・ダメなこと

☒ やってはいけないこと

- ・「頭が悪い」「バカ」という言葉（これは呪いになります）
- ・他の子との比較（「〇〇ちゃんはできるのに」）
- ・結果だけを見て叱ること

○ やってほしいこと

- ・「やり方を変えれば伸びる」と信じる
- ・小さな変化に気づいて声をかける
- ・努力の過程を認める

彩北進学塾は開校20年目を迎えました。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。